

(様式2)

パブリックコメント実施結果報告書

令和5年8月21日

担当課	総合教育推進課
担当者	武田
連絡先	0857-26-7814

パブリックコメントのテーマ：公立鳥取環境大学の第3期中期目標の策定について

1 手段別意見応募件数（意見件数を記入し、応募者数は（ ）書きをしてください。）

郵便	ファックス	電子メール	県民参画協働課・ 総合事務所等 (意見募集箱)	電子 アンケート	説明会等	その他	計
()	()	13(13)	1(1)	18(18)	()	()	32(32)

2 応募意見の政策案等への反映状況

対応状況	件数	主な意見
反映した (一部反映を含む)	5	<ul style="list-style-type: none">・デジタル技術の価値を効果的に得ることができるDX人材の育成をしてほしい。・グローバル人材の育成のためには、CEFRのB1レベルに加え、更に高い英語力が必要だと思う。・学生の英語能力の数値目標があるので、カリキュラムや教員の国際化、学生の英語教育についても記載してはどうか。・公立大学として、地元に還元する努力が一層求められる。・県内からの入学生を増やすことが必要。現在の県内入学率では、県内就職率を上げるのは難しいと思う。
既に盛り込み済み	26	<ul style="list-style-type: none">・SDGsの目標達成に貢献する人材育成の支援をしてほしい。・県内就職率の目標値が示されてよかった。大学の力だけでは難しいので、目標に書かれているとおり、関係機関等と連携して高い数値を実現してほしい。・県内入学率を数値目標としているが、地域枠は既にあるので、一般枠で県内外の学生に選ばれるような大学の魅力向上が必要だと思う。・規模が小さいことを最大限に活かす自由な取組を期待する。ここに来れば何でも挑戦できるという校風があれば、大学のブランド力となり、意欲のある学生が集まってくると思う。・小さな県だからこそ、地域を意識した大学であってほしい。企業や地域と連携して実験や実践を進めるなど、地域貢献に取り組んでほしい。
今後の検討課題	-	
対応できない	-	
その他上記に分類 できないもの	1	<ul style="list-style-type: none">・実践的な課題解決型学修による課題解決力を育むための教育は、現在でも大学は取り組んでおり、学生としても今後達成される目標だと感じている。
計	32	

3 公表方法として該当するものに○を付してください。

とりネットで の公表（担当 課による）	報道機関への提 供	県議会への報告	広報紙等への掲 載	関係団体等への 報告	その他
○		○			